令和　　年　　月　　日

学　長　殿

動物実験等管理責任者名

所属・職名：

氏　　　名：

連　絡　先：

動物実験等実施状況（結果）報告書

福島大学動物実験規程第１２条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| １．承認番号 |  |
| ２．研究課題名 |  |
| ３．実験実施期間 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| ４．実験の実施状況（結果）（該当項目にマークし、その概要を簡潔に記載）（裏面にて自己点検の結果を添付する） | □ 計画どおり実施□ 一部変更して実施(＊)□ 中止（＊2） |
| 概要（結果の概要、中止した場合にはその理由も記載すること） |
| ５．使用動物について動物種・動物個体数 |  |
| ６．成果（予定を含む）（得られた業績、例：雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社などを記載、必要に応じて別紙に記載） | （＊3　最終年度のみ記載する） |
| ７．特記事項 |  |

＊ 規程第13条に定める動物実験計画（変更・追加）承認申請書を提出し承認を得ていること

＊2　中止の場合、規程第14条に定める動物実験等（終了・中止）報告書を別途提出すること

＊3　最終年度のみ項目6を記載し、規程第14条に定める動物実験等（終了・中止）報告書を別途提出すること

動物実験等実施状況（結果）報告書裏面

動物実験の自己点検票

点検年月日：　　　年　　　月　　　日

点検者：動物実験等管理責任者　○○○○

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 点検項目 | 点検結果 | 備 考 |
| 1 | 実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？ | □ はい □ いいえ |  |
| 2 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？ | □ はい□ いいえ□ 該当せず |  |
| 3 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？ | □ はい □ いいえ □ 該当せず |  |
| 4 | 侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？ | □ はい □ いいえ □ 該当せず |  |
| 5 | 存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？ | □ はい □ いいえ □ 該当せず |  |
| 6 | 計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？ | □ はい □ いいえ□ 該当せず | (鎮痛、麻酔薬名) |
| 7 | 計画書に記載した安楽死法を採用したか？ | □ はい □ いいえ□ 該当せず | (安楽死法) |
| 8 | 苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？ | □ はい □ いいえ □ 該当せず |  |
| 9 | 実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？ | □ はい □ いいえ □ 該当せず |  |
| 10 | 動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？ | □ ない□ ある | (傷害、疾病名) |

* 各項目で 「いいえ」又は「ある」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
* 項目6、7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
* 項目6、7で「該当せず」 をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること